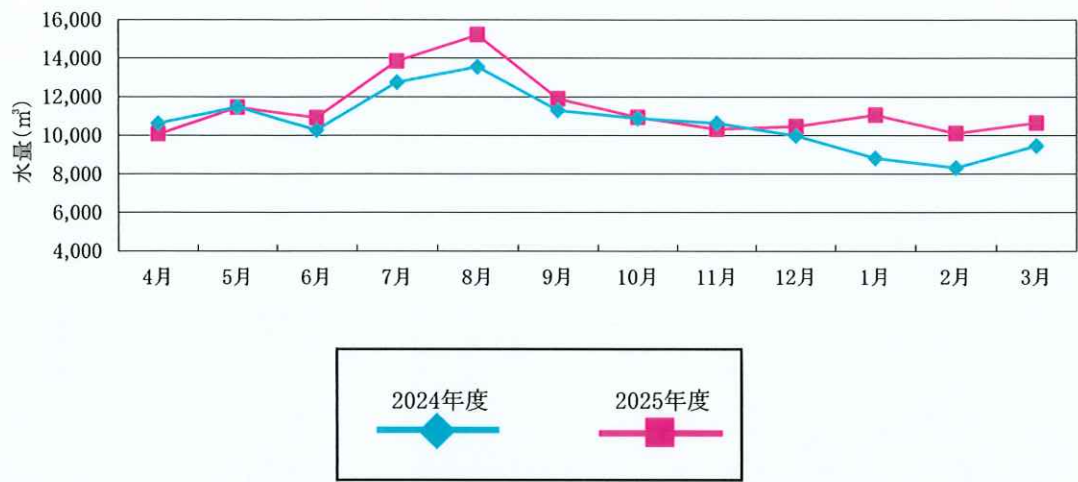


水質管理報告書(1/9)

流入してくる汚水を最良の方法で適正に処理し、日頃の処理状態の把握や設備機器の状態監視を充分行い、放流水の水質を常時良好な状態に保持するよう努めました。

流 入 水

流入水量



	流入水量(m³/日)			2025年度	2024年度
	最大	最小	平均	合計(m³/月)	合計(m³/月)
4月	420	255	336	10,072	10,622
5月	567	272	369	11,454	11,471
6月	467	307	364	10,921	10,270
7月	649	306	447	13,864	12,760
8月	666	345	491	15,219	13,559
9月	551	328	396	11,893	11,286
10月	500	281	353	10,930	10,883
11月	439	270	344	10,316	10,622
12月	411	289	338	10,467	9,975
1月	417	322	357	11,055	8,821
2月	438	303	361	10,119	8,314
3月	399	286	344	10,666	9,467
最大	666	345	491	15,219	13,559
最小	399	255	336	10,072	8,314
平均	494	297	375	11,415	10,671
合計				136,976	128,050

(天川村役場 月報調べ)

流入水量年合計	136,976	m³
流入水量年平均	11,415	m³/月
月 最大	15,219	m³/月 (8 月)
最小	10,072	m³/月 (4 月)
差	5,147	m³/月
2025年度最大日	666	m³/日 (8 月 14 日)
2025年度最小日	255	m³/日 (1 月 23 日)

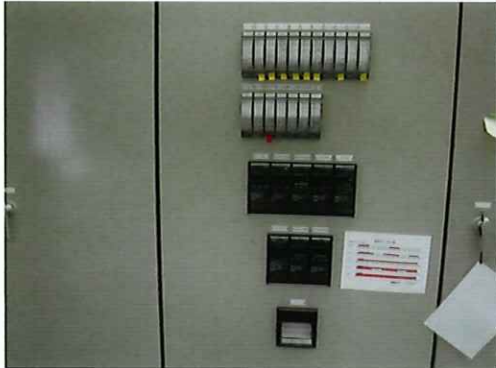
2025年度流入水量合計136976m³/年(2024年度128050m³/年)となり、2024年度比5.6%増加のとなりました。

⑧故障報告書

故障報告書(1/4)

現在確認できている、修繕が必要な箇所を報告させていただきます。

I 電気コントロール室 計装盤



1系返送汚泥積算計 電源入らず。 ※平成25年度 完了報告書で報告
計装盤内 電磁継電器(リレー)、ヒューズ等確認を行いましたが無異常ありませんでした。
本体ユニットの不良と思われます。
令和8年1月26日、余剰汚泥積算計の指示値不良。
※1系返送汚泥積算計と同様と故障と思われます。



※平成30年度 完了報告書で報告

記録計のインクリボンの巻取り不良により記録紙に印字できない状態です。

II 漏水及び破損箇所あり



前処理棟手洗い蛇口より漏水あり。凍結の
為と思われます。

手前のバルブにて止水しております。

※平成22年度 完了報告書で報告

故障報告書(2/4)

Ⅲ場内地盤沈下箇所

※平成29年度 完了報告書で報告

①場内電灯の傾き



②場内花壇付近の沈下



③ポンベハウス付近沈下



Ⅳ建屋2階バルコニーの劣化状況

※平成29年度 完了報告書で報告



立入らないようにしていますが、将来劣化が進み手擦りが落下する恐れがあります。

故障報告書(3/4)

V圧入式スクリープレス脱水機不具合
※令和4年度 完了報告書で報告

2021年度

- ・3月23日、スクリー速度制御装置に異常があり、脱水機停止。後日、点検予定。
スクリーを手動運転実施、動きに問題はみられませんでした。
- ・4月1日、スクリー速度制御装置の不具合について、再確認。
速度制御装置でのエラーコード確認。(起動時、OL: ストール防止(過電流))
(負荷運転時、E.THM: モータ過負荷遮断(電子サーマル))
- ・4月6、8日、運転変更により運転が可能か検証。
自動運転での連続運転は不可能と判断。速度制御装置と併せて、モータについて確認が必要。
- ・4月11日、脱水機モータ確認。6~20Hzでの運転時、若干の異音を確認。
モータを停止し、点検したが異常はみとめられませんでした。電流値(実測)は、6.3A以上。
- ・4月13日、速度制御装置のパラメータ確認。
パラメータ設定の変更と、運転設定変更を検証する為、
- ・4月25日、速度制御装置のパラメータ変更及び、運転設定変更。
メーカーに確認し、速度制御装置のパラメータ2 下限周波数を 6 ⇒ 10Hz に変更。
運転設定を調整しながら、以下の設定で連続運転することができました。
 - ・スクリー速度 10Hz 一定運転
 - ・圧入圧力 8.0(通常11.0)
 - ・プレッサー圧力 3 ⇒ 4段
 - ・薬品注入率 0.8~1.0%
 - ・脱水機への汚泥投入量は、3.0m³/h以下
- ・4月27日、速度制御装置冷却ファン点検、清掃。



速度制御装置が警報検知してしまう為、運転制御が制限させています。
メーカーによる点検を推奨します。

故障報告書(4/4)

VI汚泥貯留槽攪拌機故障

- ・2023年3月10日頃から、脱水機運転開始から汚泥濃度が低く脱水ケーキ発生に1時間以上要する事象が続いた。汚泥貯留槽での異常が想定された為、確認を行った。
- ・4月19日、攪拌機モータは正常に稼働していることを目視確認。異音、異臭及び振動はなく、電流値は定格範囲にあった。
貯留槽内を目視確認したところ、攪拌機が回転していなかった。
- ・4月21日、電動機と攪拌機の伝達部を確認する為、モータを取外し確認を行った。
以下の異常を確認した。

- ・キー破損
- ・モーターシャフトキー溝摩耗
- ・ギヤボックス側キー溝摩耗
- ・ギヤボックス内オイル量減少

復旧は不可能と判断し、モータは取外したままにしています。

取外し前



取外し後



モータシャフト部



ギヤボックス部



(推定原因)

経年による劣化損傷

(措置対策)

メーカーによる攪拌機修繕もしくは更新

(現状)

攪拌機が稼働しないことで貯留槽内の汚泥が攪拌できない為、貯留汚泥が分離し脱水機運転に支障が発生する。その為、貯留槽内に水中ポンプを仮設し、脱水機運転時に稼働することで槽内の攪拌を行っています。